

統合オペレーション  
G4グループ

「基盤をなす情報技術・ネットワーク」研究グループの研究計画

主査 水野 幸男

情報技術・ネットワークは世界多くの消費者と企業に導入され、ビジネス方式を大きく変化させるであります。

また 情報技術とネットワークは今まで不可能であった複雑な社会、企業組織の総合的かつより効率的な運営（オペレーション）を可能にすると思われま

す。また 情報技術とネットワークはオペレーションを追求するORにとって非常に重要なインフラストラクチャーであり、当部会ではこれらの諸問題を産・官・学の有識者や研究者相互の論議を通じ研究を深めていく所存です。

## 研究課題

- 1) 新たな情報技術活用型企業モデルの構築。
- 2) 電子商取引（EC）や電子認証・決済の基盤整備に関する技術的・制度的検討。
- 3) ERPなど統合業務パッケージ間のプロトコル標準化をめぐる諸問題の検討。
- 4) 「基盤をなす情報技術・ネットワーク」に関連の深い以下のテーマについての検討。

- ① IT及び情報ネットワークを活用した統合的なOR
- ② ネットワーク・ビジネスにおけるOR
- ③ 企業における情報ネットワーク投資効果のOR解析

## 研究体制・運営

産・官・学それぞれのワーキンググループを設ける。

全体会議は2ヶ月に一度開催する。必要に応じ幹事会を招集する。

## 研究テーマ

## ・産（産業）ワーキンググループ

流通業（コンビニ）と製造業（工作機械）ビジネスネットワークモデルの研究

## ・官（行政）ワーキンググループ

住民と行政で進めるネットワークの研究

(G 5 : 「地域等の行政システム改革」 グループとの連携)

- ・学ワーキンググループ  
「ネットワークによるビジネスと日本経済の活性化」に関する研究

以上